

シナプス

2026年3月

認知症フレンドリーフェスタ2026

～認知症の人とともに暮らしやすいまちづくりに向けて～



2/15(日)イオンモール与野にて開催されました。

さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンターによる初の試み。年々高まる認知症への地域の関心の高さを実感する、心温まるイベントとなりました。開催にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました！当日のプログラムを簡単にご紹介します。

ステージ

- ①埼玉精神神経センターの島津智一医師による基調講演
- ②さいたま市認知症希望大使とご家族をまじえた座談会は立見していただくほどの大盛況。認知症への関心の高さがうかがえました。



座談会の様子

作品展

「企画展示」は認知症希望大使による写真展。美しい花々の写真に魅了される来場者の姿が印象的でした。「おれんじ作品展」では認知症の方とともに地域活動を行う「チームおれんじ」等の趣向を凝らした作品が並び、会場に彩りを添えていました。



おれんじ作品展



企業展示

認知症フレンドリー企業・団体等による展示ブースや体験コーナーがずらり。最新情報や取組の紹介のほか、薬剤師による「お薬カレンダーの紹介や相談会」、栄養士による「骨密度測定」など、どのブースにも行列ができ、来場者の興味を引いていました。



フレンドリーセンターブース



薬剤師会ブース



企業による「認知症VR体験」

地域交流



認知症希望大使との乾杯

出張認知症カフェ「ちいとも」がオープン！30席がすぐに埋まり、認知症の方、地域の方、関係者がおしゃべりに花を咲かせました。

「今度は地域の認知症カフェにも行ってみたい！」という声も聞かれ、つながりの場としての可能性を感じさせる機会となりました。



記念品クッキー

